

2005 年度 高中升学指导信息 (续)

我们在上两期里给大家介绍了面向中国帰国者、外国中学生及其监护人(家长)的升学指南,现在给大家介绍其后续信息。

按①日期时间和地点/②报名处 之顺序登載

◆大阪府

(北河内同盟) (北河内ブロック)

“多文化升学指南” 「多文化進路ガイダンス」

① 10月29日(星期六) 13:00~16:00
守口市 教育文化会館 5 F

② 请通过学校进行申请。

(泉北同盟) (泉北ブロック)

“多种语言升学指南” 「多言語進路ガイダンス」

① 11月6日(星期日) 南図書館ホール (泉北高速鉄道 泉ヶ丘駅 步行5分钟)

咨询电话: 堺・パークレー協会 (TEL:072-222-7343)

※ 使用中国语是在星期一到星期五

② 同上



2005 年度 高校進学の進路ガイダンス情報 (追加情報)

前号と前々号でご紹介した中国帰国者や外国人の中学生とその保護者の方々のための進路ガイダンス情報の追加をお知らせします。

(南河内同盟) (南河内ブロック)

“多种语言升学指南” 「多言語進路ガイダンス」

① 11月13日(星期日) 13:00~16:00 富田林消防署 (近鉄線富田林西口駅 步行5分钟)

咨询电话: 河内長野市国際交流協会 (TEL:0721-54-0002江川・辻本、只提供日语服务)

② 同上 (FAX:0721-54-0004)

※ 请事先通过传真报名。须写明姓名、电话号码、所在地的市、町、村名称、年级、出身国、希望前往的会场、及是否需要配备翻译等事项。

(丰能同盟) (豊能ブロック)

“多种语言升学咨询会” 「多言語進路相談会」

① 11月19日(星期六) 13:00~16:00 よなか国際交流センター (阪急豊中駅 步行10分钟)

咨询电话: (財) とよなか国際交流協会 06-6843-4343 (中津)

② 同上



面向第二、三代帰国者の大学入学考試特別措施

对于第二、三代中国帰国者来说，即使有着升入高中及大学的意愿，也会因为日语、或是由日语造成的学力问题，而使升学变得十分困难。这个问题被指出来以后，于是部分高中及大学采取了一些面向第二、三代帰国者の入学考試特別措施。这些措施对于实施对象的来日年限等虽然有着一定的限制，但是迄今为止，已经有不少第二、三代帰国者享受此类措施，从而圆了各自的升学之梦。

这一期里，我们就实施面向第二、三代帰国者の大学入学考試特別措施的各大学名称予以登載。此信息载自中国帰国者定着促進中心開設の网页“同声同气”（<http://www.kikokusha-center.or.jp/>）中的“设有中国帰国者等子女特殊名額的大学网页一览”，您只要点击登載在这个网页上的各大学名称，便可以浏览各有关大学的入学考試指南主页。

另外，不是所有的专业都设有该类特殊名額，这一点敬请加以留意。同时，这种形式的入学考試，有着一定的条件限制（例如：帰国時間必須在七年以内、只面向第二代帰国者等等），因此，有关详细内容，请务必直接向各大学入学考試主管部門进行咨询。

高中入学考試特別措施的相关信息，我们将在下一期登載。



帰国者 2・3 世のための大学入試特別措置

中国帰国者 2・3 世にとって高校や大学への進学は、その意志があっても、日本語に起因する学力の問題によって、容易なものではありません。この問題が指摘されてから、いくつかの高校や大学では帰国者のための入試特別枠などが作られました。滞日年数などの制限がありますが、今までにこの制度を利用して、進学を果たした 2・3 世も少なくありません。

今号では、帰国者 2・3 世が特別枠で入試を受けられる大学名一覧を掲載します。この情報は中国帰国者定着促進センター H P 「同声同气」(<http://www.kikokusha-center.or.jp/>) 中の「中国引揚者等子女特別枠のある大学のホームページ一覧」から提供を受けたもので、この H P に掲載されている各大学の学校名をクリックすると、それぞれの入試案内のページを見ることができます。

なお、特別枠はすべての学部がくぶに設けられているものではありませんので、ご注意ください。また、この入試には制限条件せいげんじょうけん（例：帰国後 7 年以内、2 世のみ等）がありますので、詳細については必ず、各大学の入試係ちやくせつに直接、問い合わせてください。

设有中国帰国者等子女特殊名額の大学一覽

(登載順序乃遵照上述网页。登載内容为 2005 年 8 月 30 日以前的信息)

<国立大学>

室兰工业大学、小樽商业大学、弘前大学、埼玉大学、东京海洋大学、新潟大学、福井大学、信州大学、大阪外国語大学、鸟取大学、广岛大学、高知大学、爱媛大学、大分大学、宫崎大学、鹿児島大学、琉球大学

<公立大学>

青森县立保健大学、岩手县立大学、福岛县立医科大学、前桥工科大学、首都大学东京、神奈川県立保健福祉大学、福井县立大学、山梨县立大学、爱知県立大学、滋贺县立大学、大阪府立大学、神戸市外国語大学、下关市立大学、宮崎公立大学

<公立短期大学>

神奈川県立外语短期大学、三重短期大学

<私立大学>

独协大学、樱美林大学、大阪产业大学、桃山学院大学、京都经济短期大学、流通科学大学、山阳女子短期大学、东京经济大学、甲南女子大学、和光大学、麻布大学、佛教大学、日本社会事业大学、横浜商科大学、龙谷大学、芝浦工业大学、比治山大学、日本文理大学、法政大学



高校入試特別措置^{かんれん}関連^{じごう}の情報については、^{よてい}次号に掲載の予定です。

中国引揚者等子女特別枠のある大学一覽

(上記HPの掲載順。2005年8月30日現在)

<国立大学>

室蘭工業大学、小樽商業大学、弘前大学、埼玉大学、東京海洋大学、新潟大学、福井大学、信州大学、大阪外国語大学、鳥取大学、広島大学、高知大学、愛媛大学、大分大学、宮崎大学、鹿児島大学、琉球大学

<公立大学>

青森県立保健大学、岩手県立大学、福島県立医科大学、前橋工科大学、首都大学東京、神奈川県立保健福祉大学、福井県立大学、山梨県立大学、愛知県立大学、滋賀県立大学、大阪府立大学、神戸市外国語大学、下関市立大学、宮崎公立大学

<公立短期大学>

神奈川県立外语短期大学、三重短期大学

<私立大学>

獨協大学、桜美林大学、大阪産業大学、桃山学院大学、京都経済短期大学、流通科学大学、山陽女子短期大学、東京経済大学、甲南女子大学、和光大学、麻布大学、佛教大学、日本社会事業大学、横浜商科大学、龍谷大学、芝浦工业大学、比治山大学、日本文理大学、法政大学